

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	スポーツ講習会・大会開催事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	スポーツ振興課			
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	金子 邦晃			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学生から高齢者までの競技スポーツ愛好者	意図	運動やスポーツの技術やレベルの向上。 運動やスポーツを通じた活動や交流の場を増やす。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県民体育大会の派遣事業の補助及び手軽に出来る軽スポーツ活用講習会の開催。 ・平成21年度から少年スポーツ指導者講習会を開催。 			
事業開始から現在までの状況変化	運動する機会を増やすこと、チャレンジと競技力を向上させるために開催し、講習会については、その都度いろいろな種目に変更する。 大会については、参加人数も安定し、定番化しているので今後も継続していく。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	講習会参加人数（軽スポーツ用具講習会他）	186	198	2,290	
②	大会参加人数（H27から流山ロードレース大会の実績は含まない）	10,051	9,254	5,315	人	↑↑↑	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						・軽スポーツ講習会を他のイベントとジョイントし、興味のなかった人たちも体験できるよう工夫し、多くの参加者でにぎわった。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		11,143,251	10,849,436	8,429,558			
事業費(b)(円)		9,326,631	9,052,836	6,471,758			
うち一般財源		9,326,631	9,052,836	6,471,758			
職員給与費(c)(円)		1,816,620	1,796,600	1,957,800			
人役・職員(人)		0.26	0.26	0.26			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	気軽にできるスポーツや健康・体力づくりの指導者を増やし、その活用を図る。	③取組の課題	健康・体力づくりの指導者の不足。
②今年度(H27)に実施した取組	新規指導者を3人確保した。	④今後の改善計画	気軽にできるスポーツや健康・体力づくりの指導者を増やし、活用を図る。